

地理・人々

ドイツの気候は日本と比べると、夏は湿度が低く涼しい。反対に冬は寒く、南部では雪が多く降ります。日本との時差は夏はマイナス7時間、冬はマイナス8時間。



ドイツの国旗

正式名称は「ドイツ連邦共和国」。ドイツ語では Bundesrepublik Deutschland (ブンデスレプブリーク・ドイツチュランツ)。



ドイツの紋章

国旗は上から黒・赤・金の三色旗。

国章は鷲。連邦大統領、連邦憲法裁判所、連邦議会など、それぞれのデザインの鷲を使用。硬貨や、スポーツのドイツ代表チームのユニフォームにも様々なデザインの鷲が使われています。

国歌は、ハインリヒ・ホフマン・フォン・ファーフースレーベンが作曲した「ドイツの歌」第三節。メロディはヨーゼフ・ハイドンが作曲しました。

人口約8300万人、その内の約1250万人(全人口の15%)が外国籍で、2500万人が移民の背景を持っています。平均寿命は男性が79歳、女性が83歳。キリスト教徒が半数以上を占め、カトリックとプロテスタントがそれぞれ約半数を占めています。

公用語はドイツ語。世界で1億3000万人が母語または定期的に使用する第2言語として使われています。文字はアルファベット26文字にドイツ語特有の Ä, Ö, Ü, ß。

こんにちは
ありがとう
バイバイ

Guten Tag
Danke schön
Tschüss

グーテン・ターク
ダンケ・シエン
チュース

420校の大学があり、大学への進学率は52%に上り、女子学生が52%を占めます。連邦教育助成法により財政的に無理なく卒業できます。公立大学の授業料は長期在學生や再入學生、一部の州を除き、学費は原則無料または定額です。



大学進学以外に、職業教育が充実しています。デュアル職業教育システム(デュアルシステム)で公的に認定された324の職種のうち1つを選び、週に3-4日企業などで実習、1-2日は職業学校で理論教育を受けます。教育期間は2-3年半で報酬が支払われます。

GDPの約3%が研究開発費に投資され、内2/3が経済セクターに、18%が大学に、15%が大学以外の研究機関に割り当てられています。

大学外の主要な4つの研究機関としては、自然科学、人文社会科学の基礎研究を担うマックス・プランク協会、ドイツ全土に76の研究施設を持つ応用志向の開発機関である Fraunhofer 協会、ドイツ航空宇宙センターを傘下に持つハルムホルツ協会、研究成果の政治、経済界、市民社会への還元を重点とするライプニッツ協会があります。

歴史・政治

1945年ドイツは第二次世界大戦に敗れ、戦勝4か国(米英仏ソ)がドイツを分割統治をする中で、1949年ドイツ連邦共和国(西ドイツ)とドイツ民主共和国(東ドイツ)が建国されました。その後、東西冷戦が激しくなり、1961年にはベルリンの壁が築かれ、両国の国民は自由に行き来することができなくなりました。

東ドイツの人々による平和革命を経て、1989年11月9日ベルリンの壁が崩壊、1990年10月3日東ドイツが西ドイツへ編入される形で、ドイツは再び一つの国になりました。



1945-1949年
1949-1990年
1990年〜

日本の国会にあたる連邦議会は、4年ごとに18歳以上のドイツ国籍を持つ市民によって選ばれます。法律を定め、首相を選び、政府を監督します。

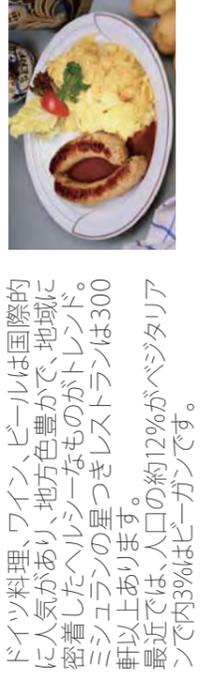


連邦大統領は国家元首で国外に対してドイツを代表し、連邦首相は政治の方針を決定し、内閣を代表します。

ライフスタイル

世界で最も生活水準の高い国の一つで、30%が人口10万人以上の都市に、半数以上が地方の小さな町に住んでいます。

結婚をせずに共同生活を送るカップルが大幅に増え、2017年より同性婚は法的に保障されています。政府は育児休暇・両親手当や保育制度を充実させ、両親の双方が最長3年間の休職を可能にするなど、男女の平等な社会参画に取り組んでいます。



ドイツ料理、ワイン、ビールは国際的に人気があり、地方色豊かで、地域に密着したヘルシーなものがトレンド。ミュンヘンの星つきレズトランは300軒以上あります。最近では、人口の約12%がベジタリアンで内3%はビーガンです。

「音楽の国・ドイツ」には有名なベルリン・フィルを筆頭に約130のオーケストラがあります。ワーグナーの作品を上演する「バイロイト音楽祭」やライプツィヒの「バッハ音楽祭」は特に有名。コンサート、教会での合唱やオルガンの定期演奏会は、どのまちでも気軽に楽しむことができます。



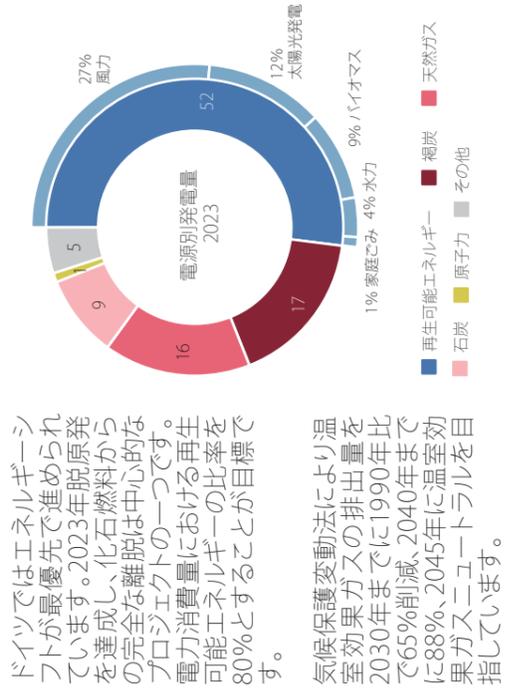
スポーツで人気なのはサッカー。多くの日本人選手がドイツのプロリーグ「ブンデスリーガ」で活躍しています。スキーやスケートなどのウィンタースポーツもさかんて、冬季オリンピックでドイツは大活躍。

経済・環境

ドイツはEU内で最大、世界第3位の経済大国。輸出国としては世界第3位。主要産業は、自動車、機械、電機・電子、化学、環境技術、バイオ、ナノテクなど。

ドイツ企業の中核を成す中小企業は、ドイツ企業の99%を占めています。

2002年からドイツなど多くのヨーロッパの国が「€ (ユーロ) 」を現金として使い始め、20カ国で使われています。欧州中央銀行本部はフランクフルトにあります。



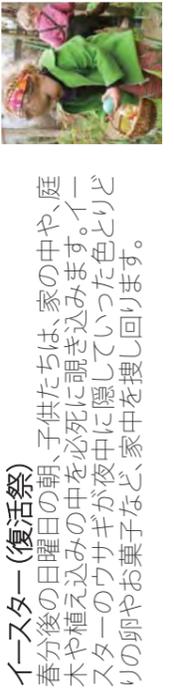
ドイツではエネルギーシフトが最優先で進められています。2023年脱原発を達成し、化石燃料からの完全な離脱は中心的なプロジェクトの一つです。プロシエクトの一つです。電力消費量における再生可能エネルギーの比率を80%とすることが目標です。

気候保護変動法により温室効果ガスの排出量を2030年までに1990年比で65%削減、2040年までに88%、2045年に温室効果ガスニュートラルを目指しています。

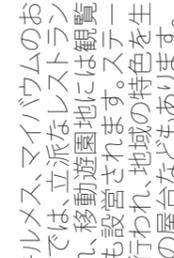
2030年までに電気自動車を少なくとも1500万台まで増やし、鉄道貨物輸送量を25%、旅客輸送量を2倍にすることを目標にしています。

クリスマス 12月25日までのアドベントと呼ばれる4週間は、一年で一番大切な時期。どこの町や村でも、町の中心の広場にクリスマスマーケットが立ちます。クリスマスの飾りやグリューワインなクリスマスが並び、一日中賑わいます。家庭ではもみ木やトウヒなどの木を飾り、家族一人一人が用意したプレゼントをツリーの下の置きます。24日の夕食後、家族みんなでプレゼントを開けます。1月6日の三王来朝の日、家庭ではクリスマスツリーを片付け、これで1ヶ月以上続いたクリスマスの一連の行事は終わります。

カーニバル この15つ目の季節日は11月11日に始まり、灰の水曜日に終わります。ハイライトを迎えるのは、汚れた木曜日から灰の水曜日までの週。バラの月曜日には、大規模なパレードが行われ、愉快な仮装をしたり、伝統的な民族衣装や仮面をつけて楽しめます。



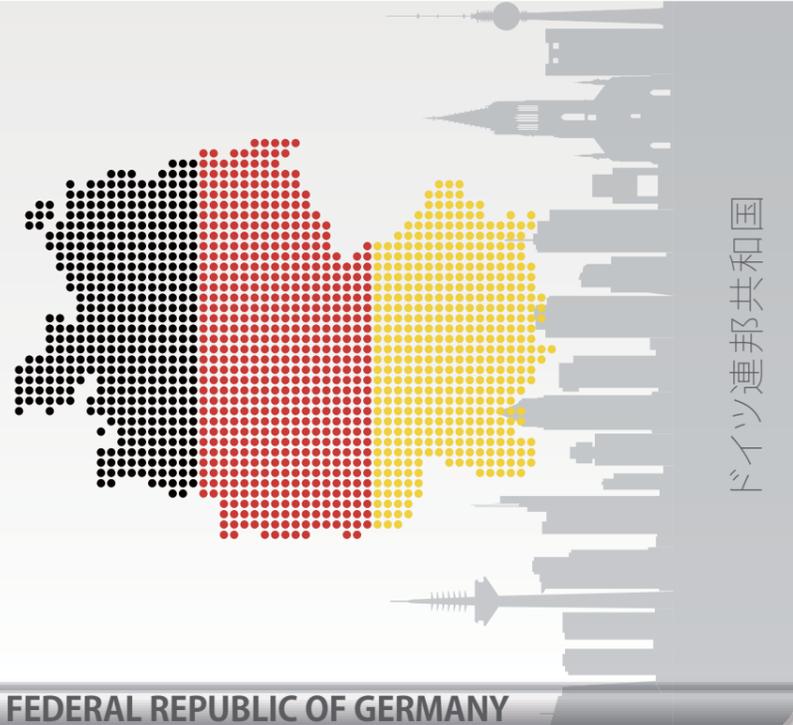
イースター(復活祭) 春分後の日曜日の朝、子供たちは、家の中や、庭木や植え込みの中を必死に覗き込みます。イースターのウサギが夜中に隠していた色とりどりの卵やお菓子など、家中を捜し回ります。



フォルクスフェスト オクトーバーフェストやキルメス、マイバウムのお祭りなど伝統的なお祭りでは、立派なレストランやビアホールが建設され、移動遊園地には観覧車やジェットコースターも設置されます。ステージではコンサートなどが行われ、地域の特色を生かしたパレードや食べ物などの屋台などもあります。



BUNDESREPUBLIK DEUTSCHLAND



ドイツ関連リンク集

ドイツ大使館・総領事館、各在日ドイツ機関はドイツ情報を日々アップデートしています。

ドイツ大使館・総領事館
ドイツ大使館・総領事館
公式SNS

在日ドイツ商工会議所
DAAD日本(ドイツ留学)
ドイツ観光局
ゲーテ・インSTITUTE
(語学コースやドイツ文化など)

発行 大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館
〒531-6035 大阪府北区大淀中1-1-88 楠田スカイビル タワーイースト35F
Tel. 06-6440-5070 Fax. 06-6440-5080 <https://japan.diplo.de/>
編集発行: 2024年8月 無断転載禁止事前の許可及び出版の明記を条件に複製可
写真・図出典: 委経@colourbox.de、国旗と紋章 © Facts about Germany
www.facts-about-germany.de、人口ピラミッド © dpa、円グラフ © Statistisches Bundesamt (Destatis)、
小学生 © colourbox.com、訓練生 © dpa、霧族 © dpa、料理 © dpa、コース © Regensburg Tourismus
GmbH、サッカー © dpa、クリスマス © DZfV/Kieckrowski/Rainer、カーニバル © DZfV/Düsseldorff Marketing
& Tourismus GmbH、イースター © dpa、オクトーバーフェスト © dpa、(蘭)州別地図 © colourbox.de、地
形図、世界遺産地図 © Facts about Germany www.facts-about-germany.de、薬科 © dpa、松原伊藤収
容所 © 鳴門市ドイツ館、パズルクレーン © 株式会社ユーハイム

